

中高一貫型「学びの多様化学校」新設計画についてのお知らせ

学校法人鶴鳴学園は、中高一貫型「学びの多様化学校」を鳥取市湖山町西（現あすなろ高等専修学校：クラーク記念国際高等学校連携校鳥取キャンパス）に新設することを決定しました。不登校児童生徒のための中学校・高等学校として、生徒が個々のペースを大切にしながら学ぶことができる環境を提供し、不登校からの高校進学を保障する学校を目指します。2026年4月より現校舎の建て替え工事に入り、鳥取県より中学校・高等学校としての認可を受け、文部科学省より学びの多様化学校としての認可を受けたのち、新校舎完成後の2028年4月開校を予定しています。なお、あすなろ高等専修学校は、鳥取市より旧江山中学校（鳥取市倭文）を仮校舎として借用し、校舎建て替え期間中も学校運営および生徒募集を継続します。新校舎へ移転したのち、2027年度入学者の卒業をもって閉校する予定です。

■ 新設校の基本構想

学校種：中学校（全日制・学びの多様化学校）

高等学校（全日制普通科・単位制）

所在地：鳥取県鳥取市湖山町西2丁目228-1

校 地：13,586.71 平方メートル

校 舎：木造平屋 3,522.16 平方メートル（本館、特別教室棟、体育館）

定 員：中学校 学年定員 40～50名（1クラス 20～25名×2クラス）
総定員 120～150名

高等学校 学年定員 60～75名（1クラス 20～25名×3クラス）
総定員 180～225名

■ 新設校の特色

1. 不登校経験者の中学卒業後の進路を保障
 - ・ 併設型中高一貫校
 - ・ 通信制課程の併設（検討中）
2. 多様な生徒の個性を尊重する学校づくり
 - ・ 授業の個別最適化
 - ・ 協働的課題解決力の育成
 - ・ 集団担任制を採用
 - ・ 学校心理士を中心とした校内支援体制の確立
 - ・ 保護者への支援と協働

- ・ 生徒の自主・自律・自治の保障
- ・ フリースクールとの連携

■ 今後の予定

2026年4月 現校舎建て替え工事開始

2027年12月 新校舎完成

2028年4月 新設校開校

【本件に関するお問い合わせ】

学校法人鶴鳴学園 学園本部事務局（担当者：横井、平井）

所在地：鳥取県鳥取市富安2丁目35番地

Mail : info@keimei-gakuen.jp / TEL : 0857-26-2691 (受付時間 平日 9:00~17:00)